

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	19	1	基本事務事業名	ひとり親家庭等児童入学祝金支給事業	事務事業名	ひとり親家庭等児童入学祝金支給事業	公的関与	9	シート作成日	令和7年6月9日			
	部局名	健康福祉部		課名	こども家庭センター	主務課長名	住友 宏好	シート作成者名	長谷川 早苗					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(2)子育て支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(1)多様な子育て支援施策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市ひとり親家庭等児童入学祝金支給規則						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	母子家庭の母・父子家庭の父、または父母のいずれの監護も受けることができないため、父母以外の養育者の監護を受けている児童を養育している方です。											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	ひとり親家庭等の児童が小・中学校入学時にかかる費用の軽減を図り、児童の健全育成のために、入学祝い金を支給します。										
			今年度	事業の広報に努め、支給対象者が漏れなく申請を行えるようにします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 広報紙・ケーブルテレビで広報します。また、市内各小学校・認定こども園を通じて、事業のお知らせを配布します。													
	② 該当者の申請受付を行います。													
	③ 受給資格の審査を行います。													
	④ 祝い金支給事業を行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
	支給対象児童数		1人当たりの単価×受給者数		人	目標	50	50	60					
						実績	55	53						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		550 千円	530 千円	600 千円								
	計(A)		550 千円	530 千円	600 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,030 千円	0.500 人	2,976 千円	0.500 人	3,078 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			3,580 千円	3,506 千円	3,678 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ひとり親家庭等の児童の健全な育成のため、また福祉向上のために必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	入学祝い金を支給することにより、経済支援として有効性は高いです。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年度により対象児童が変動するため、特に目標設定はできません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	高い	効率よくできています。	<input type="radio"/>	高い
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	できる		<input checked="" type="radio"/>	できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	事業の周知徹底に課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	学校・広報誌・阿波市ホームページ・ケーブルテレビ等による周知を図ります。					広報阿波、ケーブルテレビ等の周知方法を工夫するとともに、対象者の把握に努め、すべての該当者に支給できるよう実施します。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和6年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	2	基本事務事業名	利用者支援事業	事務事業名	子育て世代包括支援センター事業	公的関与	4	シート作成日	令和7年6月16日		
	部局名	健康福祉部		課名	こども家庭センター		主務課長名	住友 宏好		シート作成者名	矢田 綾			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(2)子育て支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 2 年 ~		令和 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)多様な子育て支援施策の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		児童福祉法・母子保健法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊産婦・新生児・乳児・幼児										
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	妊娠期から子育て期をより良く過ごすことができるよう切れ目のない支援を行い、子どもの健やかな成長と保護者の心身の健康の保持増進に努めます。									
	事業の活動内容			今年度	妊娠・出産・子育てにおいて保健師・助産師・管理栄養士などの専門職が保健指導を行うことにより不安を軽減できるよう努めます。また、関係機関と連携することにより、養育困難な家庭の把握と支援を行います。									
		具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
		① 妊娠届出時に保健師や管理栄養士が面接し、妊婦健診や妊娠中の病気、食事のことなどを指導するとともに、妊娠期の過ごし方について見通しが立つような助言を行います。												
		② 妊娠期・産後に利用できる制度やサービスについて説明し利用を促します。												
		③ 出産に向けての準備やお産のこと、沐浴などについて指導します。												
		④ 出産後の母親の体調や子どもの発達・発育を確認し必要な助言や指導を行います。												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)			指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標				
			利用者数	年間利用者数	人	目標	800	800	600	600				
						実績	567	549						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	3	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
			令和 5 年度決算	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	315 千円		367 千円		378 千円							
		県支出金	79 千円		92 千円		94 千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	79 千円		92 千円		94 千円							
			計(A)	473 千円		551 千円		566 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,818 千円		0.200 人	1,191 千円		0.200 人	1,231 千円				
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		2,291 千円		1,742 千円		1,797 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域とのつながりの希薄化や少子化から、育児不安を訴える保護者が多く、妊娠期から出産・子育ての心配ごとを、身近な場所で相談できることから必要性が高い事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	対象者に保健師・助産師・管理栄養士等の専門職が関わることで、多様な子育ての不安や悩みに対応し、子育ての孤立化を予防しています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目標は概ね達成していますが、今後も関係機関と連携したり、広報の方法を検討するなど、利用者数の増加に努める必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	本事業を実施することで、母子の心身の健康状態や養育環境を把握し、早期に支援につなげることが可能であることから、コスト以上の効果があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うことで、対象者の不安の軽減に努めるとともに、産後うつや虐待ケースなど養育困難家庭の把握と早期支援につなげていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	保護者の多様なニーズや様々なケースに対応できるよう専門職の技術の向上に努め、本事業の充実を図ります。					関係機関と連携しながら本事業の充実に努め、広報の方法を検討し利用者の増加を図ります。							
委員会指摘事項													